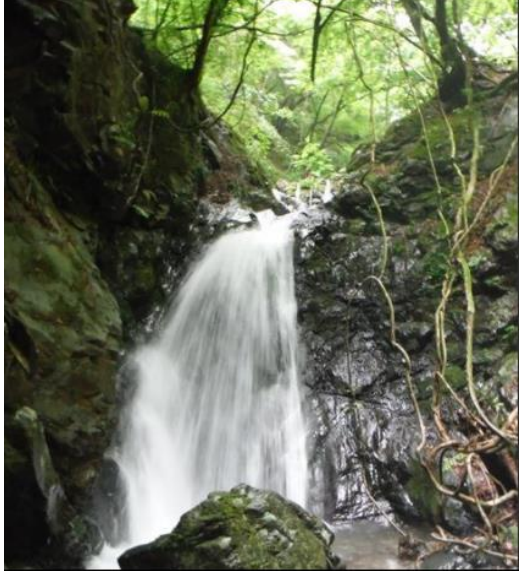


山 行 報 告 書

山行報告提出者：佐藤な

山 域・山 名：真名井沢 (標高差670m) 初級Ⅲ		東京都 奥多摩町
入山日：令和3年8月11日(水) 日帰り		
プラン担当者 正：佐野 副：平野		
参 加 者	L：平野(非会員) 報：記：佐藤な 佐野、斎藤、佐藤な、田中(非会員) 男3名、女2名、計5名	
天候 晴		
8月11日(水)	国道16号→国道411号→川井交差点右折→都道202号→大丹波→林道真名井線→7:00ゲート前(430m) 7:30出発→12:30 900m(着替・昼食) 離渓し右岸の植林帯をつめる→赤抗尾根(1100m付近)→林道→とりがや橋着→15:30ゲート前 温泉(もえぎ野湯)→帰路	
装 備 と 食 糧	共同装備：20mロープ(平野) 車提供者：斎藤さん 田中	
	個人装備：沢服、スパッツ、沢靴、スニーカー(登山道用)、セルフビレイセット、カラビナ、ヘルメット、スリング、ATC、簡易ハーネス、グローブ(ゴム)、ダックアッセンダー(所有者)、防虫用具、ツェルト、ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、 個人食：昼食、非常食	
感想・注意事項	今シーズン初めての沢に行ってきた。ここ3年は毎年1回しか行けてないので毎回初沢の気持ち。入渓して少し行くと堰堤が3か所あり。1か所は巻いた。両脇が藪っぽいので蜘蛛の巣があちらこちらにあり先頭の平野さんが棒きれで蜘蛛の巣を払いながら進む。 途中何やら熊が水浴びをいた後らしいところがあって平野さんと斎藤さんが笛を吹きながら進んだ(恐怖)。滝ではなるべく水が少ない所を登りたくなるのだが苔があり滑りやすい。 水の中のほうが足場も見付き滑らない。3回目にしてわかったこと(笑)。滝でない所も水の中のが歩きやすいと斎藤さんからアドバイス。ナイスです。 田中さんは初沢だったが「嘘でしょー」というレベルです。 下山は急登は短かったが林道が長かった。車に着いたときはクタクタだった。 今回の沢が一番滝が多く楽しめた。 危ない所では必ずロープをだしてもらい斎藤さんはいつもそばにいてくれてとても心強かった。 皆様ありがとうございました。	